GOVERNOR´S MONTHLY LETTER Vol.4

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

BACK, To the FUTURE

～基本に戻って、未来へ～

Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第２６６０地区
ガバナー　簡　仁一
2020-2021 年度

ガバナー月信 10月号

CONTENTS

ガバナーメッセージ（地域社会の経済発展月間／米山月間に寄せて）	1
米山月間によせて	2
クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告	3
クラブ職業奉仕委員長会議 報告	5
地区ロータリー財団セミナー 報告	7
大阪中之島RCにおける職業奉仕と公共イメージ向上活動	9
地区ローターアクト活動報告	10
MY ROTARY 登録状況	11
コーディネーターニュース	12
ハイライトよねやま	15
5年間の年度初めの会員推移と現状会員数	16
敬弔・お知らせ	18

甘党四季こよみ　～神無月<ロールケーキの巻>～

　スポンジをくるりと巻いた形が愛らしいロールケーキが、恋しい季節になりました。その歴史は、スイスでつくられていた「ルーラード」に由来するそうです。

　日本には16世紀半ば、ポルトガル人によって、カステラなどの南蛮菓子とともに伝えられたとか。これをもとに、長崎では、しっぽく料理などに使われる「カステラかまぼこ」がつくられるようになり、江戸に伝わった際、「だて巻き」と名づけられたと言われています。

　ロールケーキがだて巻きのルーツだった、というわけですが、どちらも好物。ロールケーキといえば、2003年に大阪・堂島で誕生した「堂島ロール」です。

　この時期限定の「堂島バニラ＆マロンロール」は、栗の実とナッツ、マロンクリームのデコレーションで、秋ならではの味わいを楽しむことができます。

　虫の音が響く夜、あたたかい紅茶といただいた後は、読書の秋のひとときを過ごすことにしましょう。

ガバナー月信担当幹事　鈴木一正

ガバナーメッセージ

地域社会の経済発展月間／米山月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー　簡　仁一
（茨木RC）

ロータリーにおける「地域社会の経済発展」とは、貧困の根絶を目指すためのものです。

７月に国連が公表した報告書によると、1日に90セント（約220円）未満で暮らす貧困層の割合は、2015年の10%から昨年は8.2%まで減少したものの、感染拡大の影響で、今年は8.4%から8.8%まで上昇するだろうと予測しています。このため、4,000万人から6,000万人が極度の貧困層となる見通しです。

着目したいのは、貧困率の上昇が過去20年間で初めて、という現実です。新型コロナウィルス感染症が景気後退をまねき、世界中で貧困問題が深刻化する今こそ、「地域社会の経済発展」に目を向けるべき時なのです。

こうした状況下で、私たちロータリアンには、何ができるのでしょうか。

「地域社会の経済発展」はロータリーの６重点分野の一つであり、ロータリー財団の補助金等を利用して、世界各地で様々な活動が展開されています。

まず、貧困地域社会の現状を知り、そのニーズを調べます。そのうえで、例えば、露天商、三輪タクシー、織物職人、仕立人など、小さな商売の立ち上げを目指す人々のために、小口融資のプロジェクトを実施するなど、ロータリーは、地域社会とそこに住む人々が経済的、社会的に自立できる道を開こうと、行動しています。

支援のあり方は多様です。ともに行動していきましょう。

今月は、米山月間でもあります。

将来、日本と世界を結ぶ架け橋となり、国際社会で活躍する人材の育成を目指す米山奨学金制度の意義を改めて見つめ直しましょう。

米山奨学生は、ロータリーの理念を充分に理解し、生涯にわたって、親日家として我が国の民間外交の一翼を担って、ロータリーとのかかわりを持ち続けてゆくことでしょう。

そうして育まれたロータリー精神が発展し続けることを心から願っています。

米山月間によせて

米山奨学委員会 委員長　清 水 久 博
（大阪南RC）

平素は、米山奨学事業に多大なるご支援ご協力を賜りありがとうございます。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家「米山梅吉」氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

事業創設当時、「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」。このようなロータリアンの思いがありました。(ロータリー米山記念奨学会HPより)

皆様のご支援のもと、本年度は新規、継続合わせて49名の奨学生を受け入れることができました。当地区において米山奨学生の受け入れを希望されている8割強のクラブにお世話をお願い出来たことになります。

新型コロナウイルス感染症の脅威の中、私たちはロータリー活動の縮小を余儀なくされています。奨学生たちも、彼たちにとって異国の地「日本」で、コロナ禍の中、活動を制限されながらも、学校での勉学に、奨学生としての活動にと頑張っております。カウンセラーの皆さんを中心に世話クラブの皆様で、米山奨学生に寄り添い、ご支援をいただけますようお願いいたします。また、奨学期間を終えた奨学生は米山学友として、主に地区米山委員会と共にロータリー活動に励んでおります。ロータリーファミリーとして頑張っている米山学友がこの事業最大の成果であります。今年度からはメンターとして従来以上に現役奨学生のサポート役を担っております。

簡ガバナーはガバナー方針で、コロナ禍のため、米山記念奨学会への寄付目標額を設けないとされました。当委員会としましては、受け入れ希望をされているクラブへの米山奨学生の配属を出来る限り実現したいとの思いから、従来通りお一人当たり30,000円(普通寄付5,000円、特別寄付25,000円)のご寄付をお願いしたいと存じます。

10月の米山月間では、今一度この米山奨学事業の意義(平和の理念)と成果(米山学友)に目を向けていただき、ご理解を深める機会としていただくことをお願い申し上げます。

クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告

青少年奉仕統括委員会 委員長
ガバナーエレクト　吉川秀隆
（大阪RC）

日　時：2020年8月22日（土）13:30～16:30
会　場：大阪YMCA会館
出席者：簡DG、片山PG、山本PG、四宮PG、ガバナー補佐5名、ガバナー補佐エレクト3名＋オンライン2名、地区関係者62名＋オンライン10名、クラブ青少年奉仕担当者46名＋オンライン33名、チームRYLA1名＋オンライン2名、RAC4名、学友会1名、青少年交換4名
以上 会場114名、オンライン47名、合計161名

各クラブの青少年奉仕部門担当者に当地区の青少年奉仕プログラムの意義と成果を理解して頂くため、青少年奉関係5委員会（IAC、RAC、RYLA、ロータリー学友,青少年交換）合同で、クラブ青少年奉仕合同委員長会議が開催されました。

まず、青少年保護のための危機管理委員会委員長の片山PGから、本年度は特にハラスメントの問題に焦点を絞った青少年への接し方についてお話いただき、各クラブの青少年奉仕活動実施にあたって危機管理が重要であるとの認識を深めることができたものと思います。

各委員会からの報告は、委員長による説明に続いて、ローターアクト地区代表と代表ノミニー、チームRYLAのリーダー、学友会会長らが登壇し、実施してきた活動の映像をまじえながら成果報告や今後の方針を語ってくれました。

特に本年度は、青少年交換の帰国報告会を合同委員長会議に組み込みました。2019－20年度の青少年交換留学生4名が、自ら制作した映像とともに、苦労した話や楽しかったこと、ロータリーが与えてくれたチャンスがもたらした大きな成果、そして感謝の気持ちを語ってくれました。帰国報告を終えた派遣生には四宮PGから修了証の授与が行われ、引き続き、四宮PGから合同委員長会議の講評をいただいてプログラムを終えました。

各クラブの青少年奉仕担当者の方々にとっては馴染みの薄かった青少年プログラムの理解度が一層深まり、今後のクラブ奉仕事業に大いに参考になった事と思います。

なお、オンライン参加者の数は事前の登録者数を元に47名としましたが、Youtube live の当日視聴者数は300を大きく越えていました。Withコロナの時代における初めての試みとして、カメラ3台と資料映像を切替るオンライン併用型の合同委員長会議となりましたが、配信の準備から運営に携わってくださいました地区幹事団の皆さまに、あらためてお礼申し上げます。

2020-2021年度
クラブ青少年奉仕合同委員長会議
開会挨拶
ガバナー
簡 仁一
Rotary
ROTARY INTERNATIONAL
District 2660
JAPAN

District 2660

クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会 委員長　西 辻 豪 人
（大阪東南RC）

日時：2020年9月5日（土）
会場：大阪YMCA会館２F 会議場
司会：地区職業奉仕委員会 川上和之

去る9月5日に開催いたしましたクラブ職業奉仕委員長会議には、クラブ職業奉仕委員長77名（内オンライン46名）、地区関係者38名（内オンライン2名）、総勢115名の方にご出席いただきました。

冒頭、簡仁一Gより、コロナ感染の影響でロータリーの活動に支障が出ている中で、今後の委員長会議はライブ配信を兼ねて開催するハイブリット型に成る事、又、地区のビジョンとして親睦と職業奉仕が大事で有るとの中で、職業奉仕がロータリーの根幹であるとのご挨拶をいただきました。

委員長の私からは本日の会議の主旨である、職業奉仕活動に当たって「大切なこと」、「ロータリーの職業奉仕と言えるため」には、の基本は「人づくり」であること、その為にも自ら学ぶ、自分づくりを行っていただきたい話しを行いました。

その後、職業奉仕を理解して頂く為に、私からは卓話モデル「職業奉仕実践の手引について」、木下副委員長より「職業奉仕とは何かについて」、又、高橋副委員長から卓話モデルⅠ「ロータリーの職業奉仕　歴史と変遷」、寺田副委員長、上甲副委員長から卓話モデルⅡ「知っておきたい4大用語」、深井委員、小谷委員から自クラブの職業奉仕活動の事例の発表を行っていただきました。

最後に四宮PGより講評があり、本日の講義を聴くだけでなく、実践することが大事であること、又、得た知識を自分のものとして各クラブで実践することがロータリーの職業奉仕であること、実践することが大事であるとのお話をいただきました。

今回のクラブ職業奉仕委員長会議に際しまして、コロナ感染の中、会場、オンラインで多数の方々に出席していただいたことに感謝お礼申し上げます。

Distr
2660

strict
60
JAPA

Distri
2660
JA
N

大阪東南

地区ロータリー財団セミナー 報告

ロータリー財団委員会 補助金小委員会 委員長 村 橋 義 晃
（大阪中之島RC）

今年度の地区ロータリー財団セミナーが、2020年9月12日（土）に対面式（出席者数：約70名、場所：大阪YMCA国際文化センター）およびLIVE配信（オンライン出席者数：約80名）の併用で、下記要領にて滞りなく終了致しましたことをご報告申し上げます。

当日会場にご参集賜りました各クラブおよび地区関係者の皆様、またLIVEで御視聴頂きましたロータリアンの皆様に感謝申し上げますと同時に、ロータリー財団の資金および補助金モデルと、財団寄付の重要性へのご理解が深まれば幸甚です。

今後とも、「世界でよいことをする」ために、またロータリーが今後も益々発展して参りますよう一層の寄付推進、補助金プログラムへの参加をお願い申し上げます。

2020-21 地区ロータリー財団セミナープログラムと概要

◆挨拶（ガバナー 簡 仁一／茨木RC）

◆ロータリー財団について（補助金小委員会 委員長 村橋 義晃／大阪中之島RC）

ロータリー財団の歴史
ロータリー財団の定義と使命
ロータリー財団年次報告
ロータリー財団のプログラムと補助金
ロータリー財団シェアシステム

◆財団寄付と認証（資金推進小委員会 委員長 兼 ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーター 兼 ロータリークラブカードコーディネーター 岩佐 嘉昭／東大阪RC）

2020-21地区財団委員会 寄付推進目標
財団寄付分類
財団寄付の方法
財団への寄付者
財団寄付の優遇措置
オンライン寄付
会員個人の財団寄付と認証の確認
当地区の財団資金配分状況
財団寄付の推進
財団寄付の認証（個人／クラブ）
ロータリー・クレジットカード
当地区の寄付実績

◆ポリオ根絶と新型コロナ感染対策（ポリオプラス小委員会 委員長 髙士 誠司／大阪西北RC）
アフリカにおける野生株ポリオウイルス根絶宣言
ポリオ野生株常在国
ロータリーとポリオ 30年の戦い
人類と感染症の戦い
GPEI－感染症に立ち向かう国際ネットワークモデル
ロータリーと感染症の戦い―100年前のスペインかぜ
ポリオ担当チームが新型コロナウイルス対応を支援
新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関するロータリーの声明
ポリオの基礎知識

◆財団の補助金（補助金小委員会 委員長 村橋 義晃／大阪中之島RC）
ロータリー財団の補助金の種類と概要
補助金申請要件の制約事項…地区補助金
補助金申請要件の変更点…グローバル補助金
COVID-19対応グローバル補助金の申請要件

◆財団奨学金プログラム（奨学金小委員会 兼 平和フェローシップ 委員長 柳山 稔／東大阪西RC）
ロータリー財団奨学金制度の紹介
2020-21年度グローバル補助金奨学生募集中止について

◆財団奨学生発表（2019-21ロータリー平和フェロー ウプサラ大学 平和・紛争解決学科 山口真理子）
自己紹介
プログラム紹介
スウェーデンにおける生活と現地ロータリーとの関わり
キャリア計画

◆財団資金管理（資金管理小委員会 委員長 瀬川 昇／吹田西RC）
ロータリー財団の資格認定
クラブの覚書
地区補助金の報告書と留意点
グローバル補助金の報告書と留意点

◆講評・閉会挨拶（パストガバナー／公益財団法人ロータリー日本財団監事 井上 暎夫／千里RC）
大阪国際大会の剰余金と日本財団設立
ロータリー財団の新型コロナ対応

大阪中之島RCにおける
職業奉仕と公共イメージ向上活動

地区職業奉仕委員会 委員
大阪中之島RC 職業奉仕委員会 委員長
戸田佳孝
（大阪中之島RAC）

本年度の簡ガバナーの方針、地区ビジョンの２番目は「ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出す」です。このように、職業奉仕はロータリーの根幹に位置づけられているものの社会、国際およびクラブ奉仕と異なり、クラブ単位での活動が困難です。その理由は、職業奉仕は「自分の仕事を相手の望んでいる事をかなえるために使いましょう」という個人個人の理念・行動に基づいているからです。

しかし、ロータリークラブが現在抱えている大きな問題として会員数の減少と高齢化があります。それを解決するためには新聞などのメディアを通じてロータリークラブの特徴である職業奉仕を世間に知って貰い、ロータリークラブの公共イメージを向上することが大事だと僕は思います。

2016年のRIの定款には「職業奉仕には自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるためにクラブが開発したプロジェクトに応えること含まれる。」という一文が追加されました。

大阪中之島ロータリークラブには医師と歯科医師が４名所属しています。そこで、地元である中之島朝日カルチャーセンター（フェスティバルタワー18階）と協力してシニア向けに歯と耳と膝の健康についての出前授業を9月24日にクラブのプロジェクトとして行うこととしました。

朝日カルチャーセンターでの講演内容は自動的に朝日新聞紙面で紹介されます。今回の出前事業も8月28日朝日新聞朝刊で紹介され、記事を読んだシニア世代が多数申し込んでくれましたので、ロータリークラブの公共イメージ向上に貢献できたと考えています。

一般的な医療講演会では糖尿病なら糖尿病の話だけしか聞けません。また医師会や大学が主催する複数の科目にまたがる医療講演会では医学的に根拠のある話を主に行います。いろいろな分野の講演を一度にリラックスした雰囲気で聞けることがロータリークラブの企画する出前授業の長所です。

今回の出前授業では総合討論の冒頭で司会者である高島凱夫パストガバナーから「ロータリークラブとは？」について一般向けの説明を行います。

出前授業は主に学生に対して行われてきましたが、新聞等を利用してロータリークラブの公共イメージを向上させ、ロータリーの活動を知って戴き、強いては会員数増加につながるような出前授業も有効であるとわれわれは考えています。

中之島

大切な３器官に焦点

■変形性ひざ関節症・老人性難聴
・口腔ケアとの付き合い方

大阪中之島ロータリークラブ所属の医師・歯科医師らから、地元でシニア層に向けリラックスしたお話の場を、との提案があり実現した連携シンポジウム。

人間を含む動物にとって摂食行動に直結する大切な器官であるにもかかわらず、加齢とともに健康維持が難しくなる関節と歯。これに耳を加えた、多くの高齢者が問題を抱える三つの器官について、老化による不調のメカニズムと上手な付き合い方を解説する。

「1日半分のアボカドと筋トレでひざの痛みはラクになる」（戸田佳孝・戸田整形リウマチ科クリニック院長）、「耳の構造と難聴」（栗山博道・栗山診療所理事長）、「高齢者の歯の取り扱い説明」（金森市造・金森歯科医院院長）の3講演の後、ロータリーでリーダーをつとめた高島凱夫・京橋耳鼻咽喉科院長＝写真＝の司会で総合討論を行う。質疑応答もあり（すべての質問にはお答えできませんのでご了承ください）。

9月24日㈯16時、3410円（会員3080円）。

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表　北山慎基
（大阪天満橋RAC）
地区広報委員長　川原大樹
（大阪東RAC）

「全国統一アクト」報告

下記の日程で全クラブ合同例会「全国統一アクト」を開催致しました。

開催日時：2020年9月13日(日) 14:00 開会点鐘　15:00 閉会点鐘
開催場所：各ローターアクトクラブ例会場周辺
ホストクラブ：大阪北ローターアクトクラブ・大阪梅田ローターアクトクラブ
登録料：無料
出席人数：約160名

「全国統一アクトの日」とは、9月10日【＝アク（9）ト（10）】に最も近い日曜日に、全国のローターアクトクラブ（以下、RAC）が奉仕活動を行い、市民へのアピール及びRACの意識向上を図るという趣旨のもと開催されます。

今年度は全クラブ合同例会として、GPSアプリの軌跡を利用してマップ上に顔を描く「顔マラソン」という事業からヒントを得て、「ROTARACT 2660 BREAKTHROUGH」の文字を各RACが一文字ずつ、歩いて作成するという事業を行いました。

例年の全国統一アクトの日は各RACが一堂に会して活動を行いますが、今年度は新型コロナウイルスの影響により叶いませんでした。そのため、各RACがそれぞれの例会場付近で集合した後、GPSアプリを使用して担当文字を描いていただきました。屋外でかつ、マスク着用した状態と、感染症対策も行った上で開催致しました。また、現地参加できないRACメンバーに対してはZoomを利用して参加していただきました。

また例会中は、ミッション要素も取り入れました。ミッションは「各クラブのベストフォト賞」の写真撮影、「自販機・コンビニ・もずやんステッカー（感染症対策を実施しているお店）・Uber Eats等のデリバリーステッカーの数」が歩いている最中にどれぐらい有るのか数えてもらい、各クラブで順位を競いました。

例年とは異なる形での開催となりましたが、無事全ての文字を描くことができました。

各クラブの意識向上や親睦を図ることができ、非常に有意義な例会となりました。

2020－21年度 国際ロータリー 第2660地区
MY ROTARY 登録状況［2020年9月度］

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第1組	池田	30	25	83.3%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	27	17	63.0%
	箕面千里中央	17	8	47.1%
	大阪水都	41	25	61.0%
	大阪中央	65	59	90.8%
	大阪北梅田	58	33	56.9%
	大阪北	195	159	81.5%
	大阪大淀	33	20	60.6%
	大阪そねざき	33	17	51.5%
	大阪梅田	35	24	68.6%
	大阪梅田東	29	26	89.7%
	豊中	38	25	65.8%
	豊中千里	36	23	63.9%
	豊中南	22	13	59.1%
	合計	691	506	73.2%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第2組	茨木	28	22	78.6%
	茨木東	36	16	44.4%
	茨木西	30	27	90.0%
	大阪東淀ちゃやまち	20	6	30.0%
	大阪淀川	18	9	50.0%
	千里	28	18	64.3%
	千里メイプル	17	11	64.7%
	摂津	30	9	30.0%
	新大阪	31	25	80.6%
	吹田	57	53	93.0%
	吹田江坂	26	22	84.6%
	吹田西	46	46	100.0%
	高槻	50	37	74.0%
	高槻東	29	29	100.0%
	高槻西	18	14	77.8%
	合計	464	344	74.1%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第3組	大東	38	26	68.4%
	大東中央	27	8	29.6%
	枚方	45	21	46.7%
	門真	29	11	37.9%
	交野	41	20	48.8%
	香里園	16	12	75.0%
	くずは	84	83	98.8%
	守口	40	14	35.0%
	守口イブニング	24	6	25.0%
	寝屋川	36	9	25.0%
	大阪東	128	97	75.8%
	大阪城東	34	18	52.9%
	大阪城北	59	43	72.9%
	大阪鶴見	31	20	64.5%
	合計	632	388	61.4%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第4組	東大阪	71	57	80.3%
	東大阪東	70	40	57.1%
	東大阪西	25	9	36.0%
	東大阪中央	21	14	66.7%
	東大阪みどり	19	6	31.6%
	大阪柏原	28	12	42.9%
	大阪御堂筋本町	48	25	52.1%
	大阪難波	57	27	47.4%
	大阪ネクスト	23	14	60.9%
	大阪南	186	153	82.3%
	八尾	69	46	66.7%
	八尾中央	12	9	75.0%
	八尾東	27	7	25.9%
	合計	656	419	63.9%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第5組	大阪堂島	46	31	67.4%
	大阪フレンド	26	15	57.7%
	大阪みおつくし	12	7	58.3%
	大阪西北	34	20	58.8%
	大阪リバーサイド	33	32	97.0%
	大阪船場	35	25	71.4%
	大阪心斎橋	39	28	71.8%
	大阪西南	101	72	71.3%
	大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
	大阪アーバン	26	23	88.5%
	大阪うつぼ	39	31	79.5%
	大阪西	104	60	57.7%
	合計	533	375	70.4%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第6組	大阪	259	90	34.7%
	大阪イブニング	13	9	69.2%
	大阪平野	50	44	88.0%
	大阪城南	47	44	93.6%
	大阪中之島	36	33	91.7%
	大阪大手前	23	22	95.7%
	大阪咲洲	20	16	80.0%
	大阪東南	33	33	100.0%
	大阪天満橋	44	26	59.1%
	大阪天王寺	50	34	68.0%
	大阪帝塚山	48	28	658.3%
	合計	623	379	60.8%

	会員数	登録人数	%
2020年 9月 3日	3599	2411	67.0%

Rotary Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2020年10月号　No.1
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

三地域合同オンラインセミナー報告

本年度から第一地域ARPICを仰せ付かりました、2790地区・柏RCの寺嶋と申します。

皆様には宜しくご指導の程、お願い申し上げます。

過る8月29日、三地域合同の2020-21年度「公共イメージ向上オンラインセミナー」が開催されました。Zoomを利用しての合同セミナーは、初の試みとの事でございます。

当日は辰野克彦RI理事を始めとし、三地域のRPIC・ARPIC・ARC、及び、国内各地域のDG・GE・GN・公共イメージ向上を担当する各地区委員長など、総勢86名の参加を頂きました。

冒頭の辰野RI理事のご挨拶では、アフリカにおいてポリオが根絶された慶事が報告された一方で、そのマスコミ報道においてロータリーの果たした功績が触れられなかった事を指摘され、未だロータリーの公共イメージの向上が手法として不完全である事に対する反省の弁を述べられました。

次いでセッション1では、R3山下皓三RPICが「公共イメージの推進」と題し、公共イメージキャンペーンの実施・クラブの広報戦略・地域社会でのクラブのイメージの向上について問題提起をされました。

続くセッション2では、R1井原實RPICが「ロータリーのブランド」と題し、ロータリーブランドの認知と一貫性の重要性、および、ロータリーブランドとクラブ活性化の相関について解説されました。

更にセッション3では、R2服部陽子RPICが「ロータリーの公共イメージを築く」と題し、公共のロータリーへの理解を深める方法や、好ましいイメージを築く為の心得などについてレクチャーされました。

これらを受けた質疑と事例発表においては、2720地区・早水琢也会員から災害時に出動するキッチンカーと支援物資の備蓄状況についてや、2530地区・相良元章会員から広く購読されるメディアにロータリー情報を提供するQRコードを掲載する事業の実施状況など、各地区やクラブにおいても大いに参考となる具体的な実例が報告され、参加者には極めて有益なセミナーとなったものと思われます。

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　寺嶋　哲生（柏RC）

Rotary
Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2020年10月号　No.2
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

緊急事態発生！　このままではロータリーがなくなっちゃう！！

ここ何年かに亘り、日本の34地区の会員数の増減を見てきました。その最たる特徴は、この2年間の退潮ぶりが極めて顕著になってきたことです。

Ⅰ　まず、直近3年前（2017-2018）の状況を見てみましょう。

2017-2018の状況は、34地区のうち会員数が増加した地区が19地区で＋518人、減少した地区が13地区で－367人、増減0であった地区が2地区でした。合計で1年間で僅かに151人（1地区平均4.4人）しか増加しませんでした。ご承知の通り、日本が目指している会員数はとりあえず105,000人（1ゾーンに必要な会員数は35,000人ですので、これまでの3ゾーンを維持するとすれば、その3倍が必要とされています。）ですが、この年度末の会員数は88,087人、あと16,913人足りませんでした。このような中、毎年度僅かに150人程度の増加で満足しているとすれば、不足分の17,000人を達成するには100年以上掛かってしまう計算になります。100年は待てません。

Ⅱ　さて、「それでもこの年度は微かながらでも増えたんだから良しとしよう」というポジテイブな気持ちを持って次年度に期待していたのですが、次年度（2018-2019）の結果は、以下の通りとなってしまいました。

表からは、2018-2019年度はトータルで257人の減少を示しています。1地区あたり平均で7.5人の減少です。一方でクラブ数も減りましたので、1クラブあたりの会員数は38.9人と前年並みを維持しましたが、「これは大変なことになった」と感じたロータリアンも多かったことと思います。何が原因なのか？当時、日本の景気はそれなりに良かったはず。来年には東京オリンピック開催も控えていたし、インバウンド数も過去最高であったはずでした。でも、ロータリーは退潮してきている・・、改めて大いなる不安を感じたのでした。

Ⅲ　そして、直近年度（2019-2020）の結果です。これを地区別に表した資料は、『ロータリーの友』9月号に載っています。それを分析しますと、とんでもない結果になりました。

たった1年間で、日本中からロータリアンが2,289人も消えてしまいました。1地区平均では67.3人が喪失してしまったのです。増加した地区は僅かに2つだけ・・。それも合わせて43人にすぎません。原因は新型コロナ禍でしょうか？きっとそうですよね。でも、ロータリーのスピリッツが各自に確立していれば、こんな結果にはならなかったかも知れません。改めて、会員増強のあとの新会員向けの啓蒙・啓発が必要であることを悟りました。各クラブは、年に数回、新会員向けの勉強会を開いてください。そこで先輩達は、ロータリーとは何なのか、自分の人生にどれだけ有益なものなのか、クラブに所属しているということにどのような意義があるのかなど、いろいろと基本的なことを説諭してください。

私達はもう一度、ロータリーの素晴らしさを再認識しましょう。静かに落ち着いて考えてみてください。ロータリーの存在は、私達にどれほど大切な時間や思い出や仲間を与えてくれたのかを・・。

最後に、新会員に対しある格言から作文しての一言を贈ります・・。

ロータリアンには2種類がある。

すなわち、「すでにロータリーが好きになってしまった人」と「これから好きになる人」だ。

第1地域　ロータリーコーディネーター補佐　田中　久夫（高崎RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.245
2020年8月14日
発行

1. 寄付金速報　―2020-21年度のスタートは？―

2020-21年度の寄付金は2億2,600万円、前年度と比べ約460万円の減少（普通寄付金:4.1%減、特別寄付金:3.5%増）となりました。前年との比較では減少となったものの、7月単月の寄付額を直近10年間の平均と比較すると、特別寄付金は最高額、普通寄付金でも550万円ほど多い結果となっています。新型コロナウイルス感染症が再拡大する中であるにもかかわらず、皆様の今までと変わらぬご支援に心より厚く御礼申し上げます。

今年度も引き続きご支援賜りますよう宜しくお願いいたします。

2. カンボジアの子どもたちに読書習慣を

第2750地区（東京都）米山学友会では今年2月、カンボジアの子どもたちに本を読む習慣を身に付けてほしいと、ミニ図書館や文房具、また、サッカーボールなどスポーツ用品を小学校へ寄贈する奉仕活動を行いました。

寄贈された本を夢中になって読む子どもたち

首都プノンペンから車で1時間ほど離れた村にあるSdau Kanlaeng小学校。70年以上の歴史があり、幼稚園生から小学校6年生までの約900人が通っています。校舎が老朽化し、子どもたちは午前と午後の二部交替制で学ぶことを余儀なくされています。

2月14日、学友会を代表してカンボジアに向かった陳 瑶直前会長（2012-14／四日市東RC）は、「コロナのため寄贈式の延期も考えたが、子どもたちの期待にどうしても応えたかった。暗いニュースが多いなか、少しでも心が温まる報告ができて嬉しい。ロータリアンや学友会の皆さんへ子どもたちの笑顔を届けたい」と、語ってくださいました。

なお、同学友会では同月、中国湖北省の総合病院へ防護服100着と医療用マスク1,000枚のほか、義援金を届ける活動もしています。

3. 2021学年度奨学生の募集開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で576校（前年度558校）。指定校からの被推薦者数は1,894人（同1,821人）で、この中から新規奨学生約630人が選ばれます。今回、初指校は10校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13地区（同15地区）32校（同33校）となりました。各地区委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に適う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月7日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

5年間の年度初めの会員推移と現状会員数

	クラブ名	2016 7/1	2017 7/1	2018 7/1	2019－20					2020－21				
					7/1	6/30	入会	退会	増減	7/1	8/31	入会	退会	増減
IM第1組	池田	35	32	31	30	30	3	3	0	30	30	0	0	0
	池田くれは	32	30	31	34	33	3	4	-1	33	32	0	1	-1
	箕面	27	28	29	29	27	1	3	-2	27	27	0	0	0
	箕面千里中央	24	21	21	20	17	0	3	-3	17	19	2	0	2
	大阪水都	―	34	45	40	36	6	10	-4	36	41	6	1	5
	大阪中央（※）	41	40	46	55	58	11	8	3	58	66	8	0	8
	大阪北梅田	65	64	63	60	58	1	3	-2	58	58	0	0	0
	大阪北	183	181	188	189	196	19	12	7	196	195	1	2	-1
	大阪大淀	40	42	40	36	33	0	3	-3	33	33	0	0	0
	大阪そねざき	35	31	29	30	33	6	3	3	33	34	1	0	1
	大阪梅田	26	36	33	36	35	4	5	-1	35	35	0	0	0
	大阪梅田東	37	39	37	32	29	0	3	-3	29	29	0	0	0
	豊中	42	34	36	36	38	6	4	2	38	38	0	0	0
	豊中千里	37	37	37	36	35	2	3	-1	35	36	1	0	1
	豊中南	22	21	21	22	22	2	2	0	22	23	1	0	1
IM第2組	茨木	28	30	28	29	28	1	2	-1	28	29	1	0	1
	茨木東	41	38	37	37	36	2	3	-1	36	36	0	0	0
	茨木西	25	23	27	29	30	1	0	1	30	30	0	0	0
	大阪東淀ちゃやまち	29	27	25	22	20	1	3	-2	20	20	0	0	0
	大阪淀川	32	32	28	25	19	0	6	-6	19	18	0	1	-1
	千里	31	32	29	29	28	1	2	-1	28	28	0	0	0
	千里メイプル	23	21	20	20	16	0	4	-4	16	17	1	0	1
	摂津	31	32	33	32	30	0	2	-2	30	30	0	0	0
	新大阪	33	34	34	33	31	3	5	-2	31	31	0	0	0
	吹田	62	59	61	60	57	1	4	-3	57	57	0	0	0
	吹田江坂	32	28	27	30	26	1	5	-4	26	26	0	0	0
	吹田西	49	50	48	49	47	2	4	-2	47	46	0	1	-1
	高槻	49	51	51	48	49	8	7	1	49	50	1	0	1
	高槻東	36	37	38	36	29	1	8	-7	29	29	0	0	0
	高槻西	21	21	19	17	18	2	1	1	18	18	0	0	0
IM第3組	大東	39	40	38	38	38	1	1	0	38	38	0	0	0
	大東中央	28	27	20	25	27	4	2	2	27	27	0	0	0
	枚方	50	51	49	46	45	3	4	-1	45	45	0	0	0
	門真	28	28	30	27	26	3	4	-1	26	29	3	0	3
	交野	38	35	34	34	40	6	0	6	40	41	1	0	1
	香里園	13	14	15	16	16	0	0	0	16	16	0	0	0
	くずは	62	60	74	83	84	4	3	1	84	84	0	0	0
	守口	41	41	43	42	40	3	5	-2	40	40	0	0	0
	守口イブニング	23	24	23	24	24	1	1	0	24	24	0	0	0
	寝屋川	40	38	39	37	37	2	2	0	37	36	0	1	-1
	大阪東	122	124	117	125	124	7	8	-1	124	128	4	0	4
	大阪城東	36	34	37	34	34	2	2	0	34	34	0	0	0
	大阪城北	58	57	54	58	59	7	6	1	59	59	0	0	0
	大阪鶴見	31	32	34	30	28	1	3	-2	28	31	3	0	3

	クラブ名	2016 7/1	2017 7/1	2018 7/1	2019－20					2020－21				
					7/1	6/30	入会	退会	増減	7/1	8/31	入会	退会	増減
IM第4組	東大阪	78	75	73	74	70	4	8	-4	70	71	1	0	1
	東大阪東（※）	60	61	62	58	67	11	2	9	67	69	2	0	2
	東大阪西	29	28	31	29	25	1	5	-4	25	25	0	0	0
	東大阪中央	23	22	18	19	21	3	1	2	21	21	0	0	0
	東大阪みどり	22	23	21	22	18	0	4	-4	18	19	1	0	1
	大阪柏原	27	26	27	27	28	2	1	1	28	28	0	0	0
	大阪御堂筋本町	52	47	44	47	47	2	2	0	47	48	1	0	1
	大阪難波	58	56	58	56	58	4	2	2	58	57	0	1	-1
	大阪ネクスト	21	24	27	23	22	2	3	-1	22	23	1	0	1
	大阪南（※）	157	160	170	178	184	20	14	6	184	186	2	0	2
	八尾	56	54	58	60	68	8	0	8	68	69	1	0	1
	八尾中央	16	14	12	11	12	2	1	1	12	12	0	0	0
	八尾東	28	26	27	27	27	2	2	0	27	27	0	0	0
IM第5組	大阪堂島	28	24	39	41	46	11	6	5	46	45	0	1	-1
	大阪フレンド	26	26	21	21	26	5	0	5	26	26	0	0	0
	大阪みおつくし	17	11	8	14	12	0	2	-2	12	12	0	0	0
	大阪西北	46	43	42	33	34	3	2	1	34	34	0	0	0
	大阪リバーサイド	31	32	31	32	33	3	2	1	33	33	0	0	0
	大阪船場	38	40	36	33	35	4	2	2	35	35	0	0	0
	大阪心斎橋	36	38	38	38	38	4	4	0	38	39	1	0	1
	大阪西南	92	94	109	104	99	3	8	-5	99	101	2	0	2
	大阪ユニバーサルシティ	34	35	34	38	39	3	2	1	39	38	1	2	-1
	大阪アーバン	29	30	29	27	24	2	5	-3	24	26	2	0	2
	大阪うつぼ	34	33	36	38	39	2	1	1	39	39	0	0	0
	大阪西	88	99	100	103	103	9	9	0	103	104	2	1	1
IM第6組	大阪	266	266	258	257	252	20	25	-5	252	259	10	3	7
	大阪イブニング	13	13	15	15	14	0	1	-1	14	13	0	1	-1
	大阪平野	37	42	44	47	50	5	2	3	50	50	0	0	0
	大阪城南	50	46	46	44	43	2	3	-1	43	47	4	0	4
	大阪中之島	33	30	29	35	36	2	1	1	36	36	0	0	0
	大阪大手前	36	33	27	25	23	3	5	-2	23	23	0	0	0
	大阪咲洲	18	17	18	18	20	3	1	2	20	20	0	0	0
	大阪東南	35	35	34	35	32	1	4	-3	32	33	1	0	1
	大阪天満橋	56	57	50	48	44	3	7	-4	44	44	0	0	0
	大阪天王寺	51	49	46	52	51	8	9	-1	51	50	1	2	-1
	大阪帝塚山	46	47	43	44	47	5	2	3	47	48	2	1	1
合計		3544	3546	3560	3573	3553	294	314	-20	3553	3603	69	19	50

（2020年9月25日 ガバナー事務所集計）

※ 衛星クラブ含む　大阪中央 18人
東大阪東 13人
大阪南　 11人

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

近　藤　　勲 会員 （大阪天王寺RC）　　2020年8月9日 ご逝去　満82歳

副会長、理事
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

杉　浦　勝　昭 会員 （大阪東南RC）　　2020年9月20日 ご逝去　満76歳

会長、副会長、幹事、社会奉仕委員長、クラブ奉仕委員長、国際奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

お知らせ

八尾東ＲＣ　例会場変更　（2020年9月1日～）

大黒殿　２階　福の間
〒581－0003 八尾市本町６－10－１　TEL 072－991－1834

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
  折り返し、できるだけ早くご連絡いたします。
- 投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月２０日までに、事務所必着でお送りください。
  原稿はなるべくパソコンで作成をお願いします。掲載の採否、字数の整理、並びに止むをない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任ください。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にて FAX をお願いいたします。

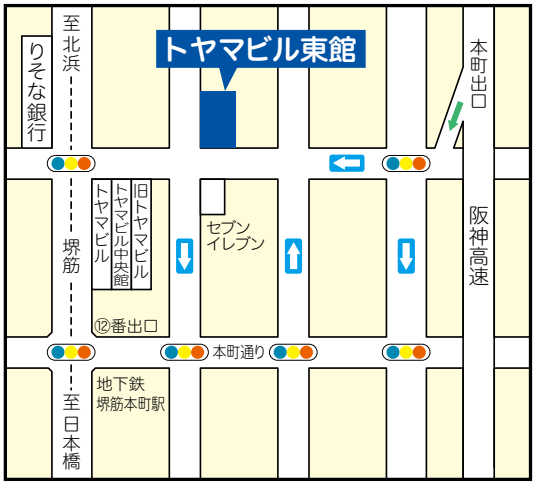
2020-21 年度　国際ロータリー　第２６６０地区　ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー　簡　仁一
地区代表幹事　吉田政雄
地区副代表幹事　土方慶之
事務所長　五味千秋
事務職員　栗正久美　井上望美
船橋美紗子　杉本亜鶴巳
加茂春日

所在地

〒541-0052　大阪市中央区安土町 1-5-11　トヤマビル東館６階
TEL　06-6264-2660　FAX　06-6264-2661
Email　gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋線　堺筋本町　⑫番出口直ぐ

ホームページ

https://www.ri2660.gr.jp/

勤務時間

9：30 ～ 18：00

休日

土曜・日曜・祝日
冬季休暇 12/29 ～ 1/4

ガバナー事務所に会議室を併設しております（最多３６名）。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください

月信編集委員会

ガバナー　簡　仁一（茨木 RC）
地区代表幹事　吉田政雄（茨木 RC）
地区副代表幹事　土方慶之（茨木 RC）
担当地区幹事　鈴木一正（茨木 RC）

Rotary

Rotary International District 2660
Toyama Bldg.East 6F,1-5-11 Azuchi-machi,Chuo-ku,Osaka 541-0052 Japan
TEL：+81-6-6264-2660　FAX：+81-6-6264-2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp